
ストレージシステム利用ガイド

(Mac OS Monterey 12.4 以降利用者用)

2022 年 12 月 19 日

生田メディア支援事務室

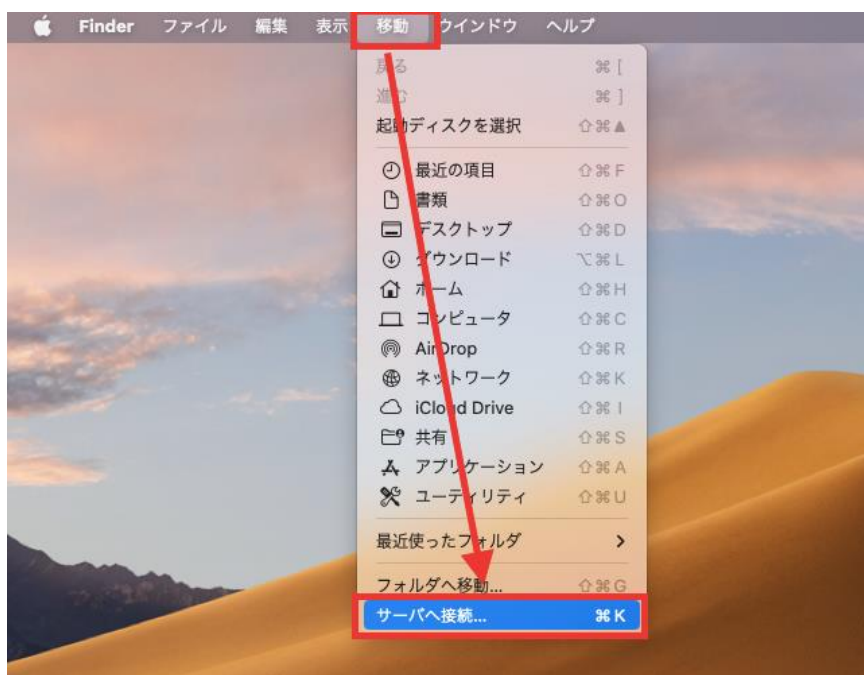
目次

1	接続方法	- 2 -
2	利用方法	- 5 -
2.1	「private」フォルダ	- 6 -
2.2	「public」フォルダ	- 7 -

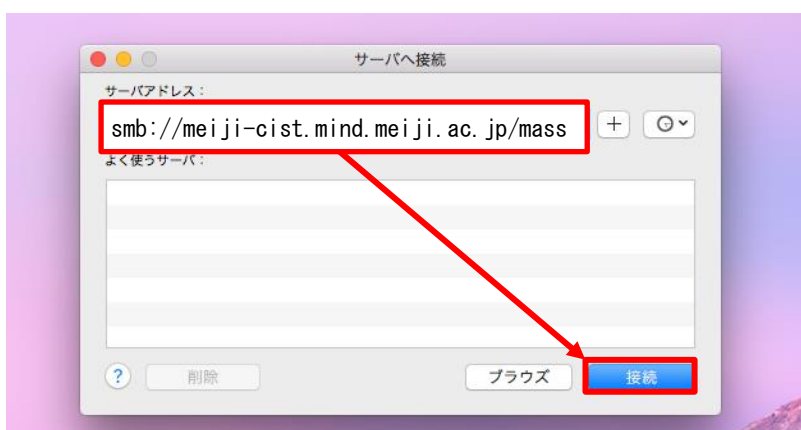
1 接続方法

キャンパスストレージ上にある研究室フォルダを表示するまでの手順を説明します。

- ① メニューバーにある[移動] - [サーバへ接続...]を選択します。



- ② 「サーバへ接続」画面が表示されたら、以下を入力して[接続]ボタンを押します。
サーバアドレス : <smb://meiji-cist.mind.meiji.ac.jp/mass>



- ③ 接続を選択します。

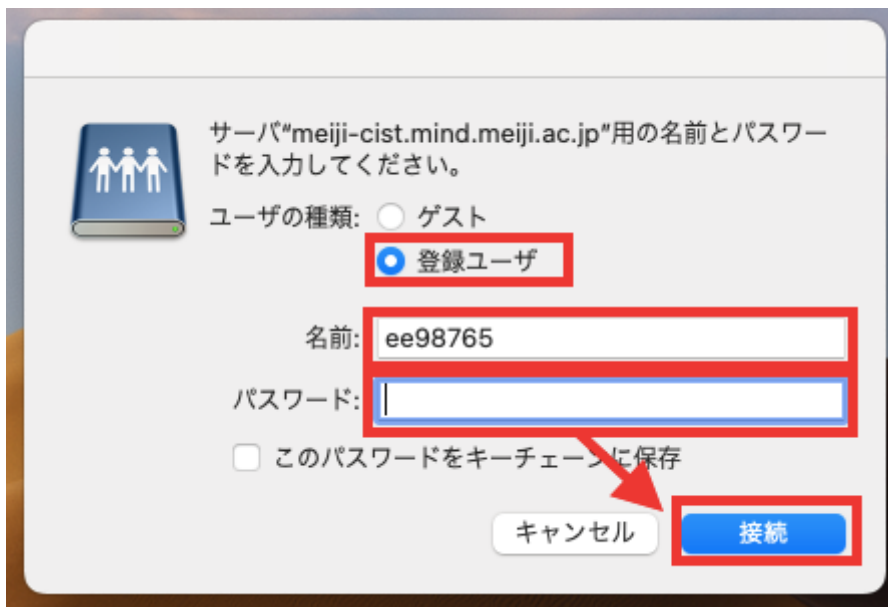


- ④ 認証画面が表示されたら、「登録ユーザ」を選択します。

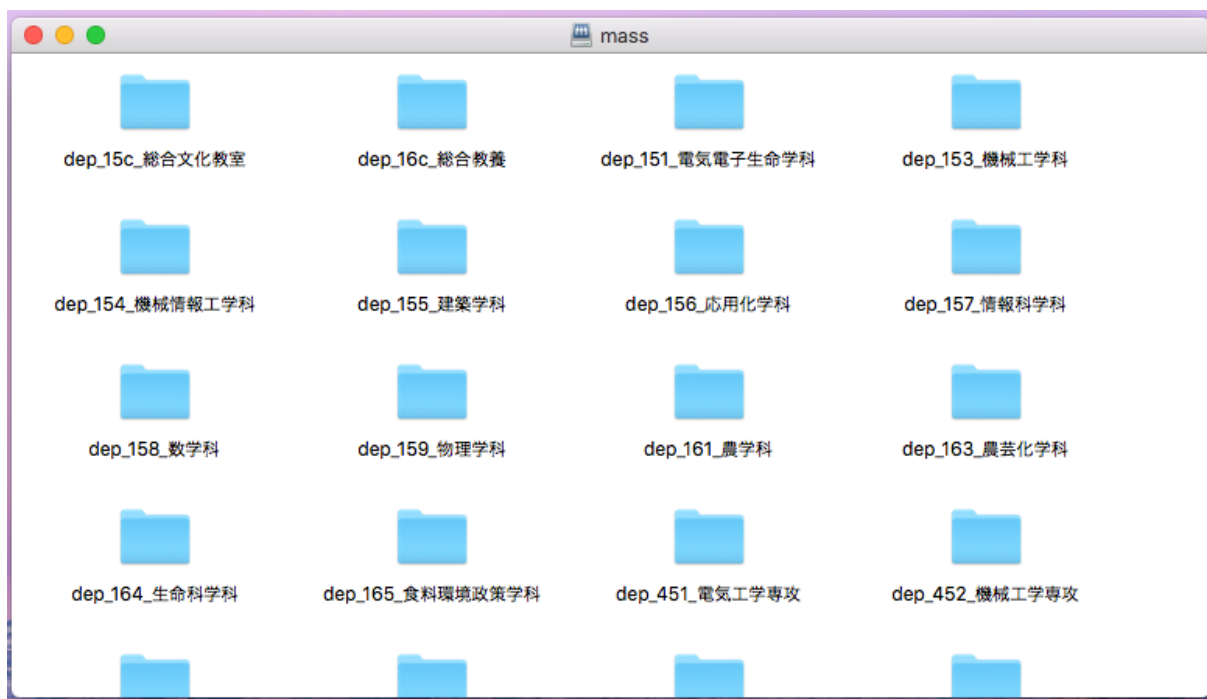
名前 → 基盤アカウントを入力します。(ee98765 や cf98765 等)

パスワード → 基盤アカウントのパスワード

入力後、[接続]ボタンを押します。



⑤ 認証が通り、キャンパスストレージ上の研究室フォルダを表示することができます。



2 利用方法

各研究室フォルダの構造は以下のようになっており、各研究室トップフォルダ配下に「private」、「public」の2つのフォルダが存在します。

次頁以降にそれぞれの利用方法について、説明します。

研究室フォルダの構造



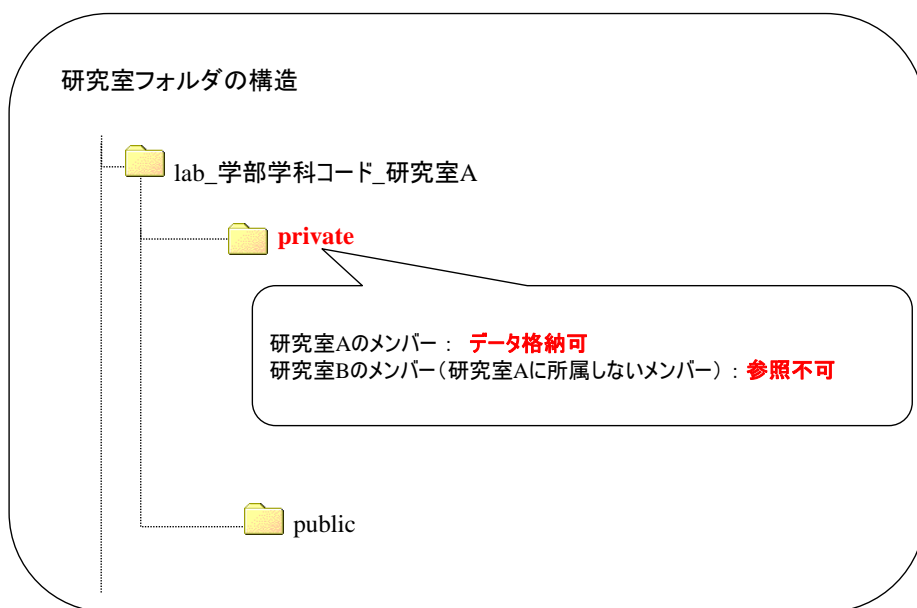
2.1 「private」フォルダ

「private」フォルダ利用目的

各研究室内でのみ公開可能なデータ（他の研究室には非公開なデータ）を格納することを利用目的としています。

（注意事項）

- ・各研究室の「private」フォルダ配下には、その研究室に所属するメンバーのみデータを格納することができます。
- ・所属していない研究室の「private」フォルダにアクセスすると、アクセスエラーのメッセージが表示され、アクセスすることができません。
- ・各研究室グループのメンバー管理（メンバー追加/削除）は、各研究室の管理者により設定を行います。詳細は、「[グループメンバー管理操作ガイド](#)」をご覧ください。



「private」フォルダへのデータ格納方法

- ① 「1 接続方法」を参考にキャンパスストレージに接続してください。
- ② キャンパスストレージ上の所属する研究室配下にある「private」フォルダを開きます。
- ③ 通常のドラッグ&ドロップの操作にて、ローカルPCのデータを「private」フォルダ内に格納することができます。

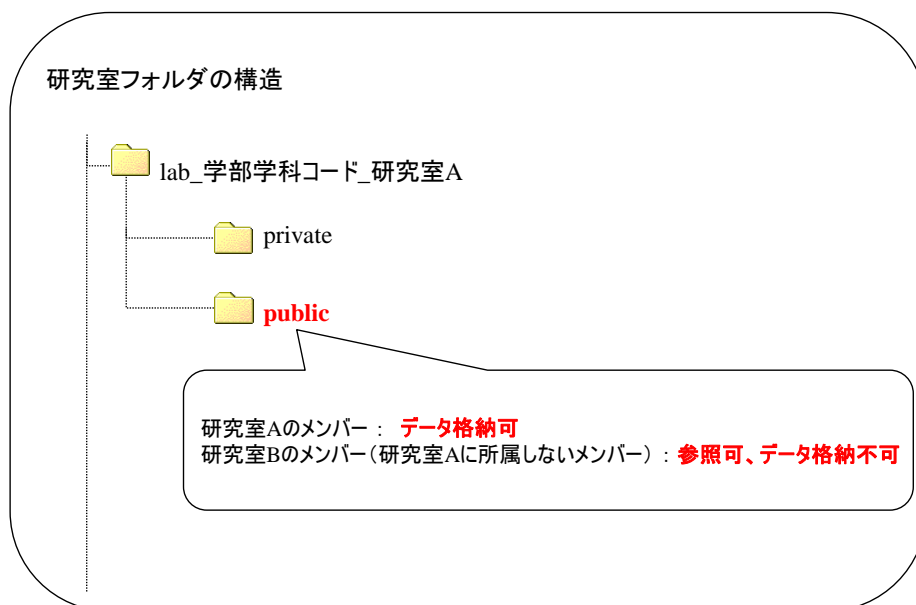
2.2 「public」フォルダ

「public」フォルダ利用目的

他の研究室からも参照可能なデータを格納することを利用目的としています。

(注意事項)

- ・各研究室の「public」フォルダ配下には、その研究室に所属するメンバーのみデータを格納することができます。
- ・所属していない研究室の「public」フォルダにアクセスすると、フォルダ配下を参照することは可能ですが、データを格納することはできません。
- ・各研究室グループのメンバー管理（メンバー追加/削除）は、各研究室の管理者により設定を行います。詳細は、「[グループメンバー管理操作ガイド](#)」をご覧ください。



「public」フォルダへのデータ格納方法

- ① 「1 接続方法」を参考にキャンパスストレージに接続してください。
- ② キャンパスストレージ上の所属する研究室配下にある「public」フォルダを開きます。
- ③ 通常のドラッグ&ドロップの操作にて、ローカルPCのデータを「public」フォルダ内に格納することができます。